

UIFA JAPON

NEWSLETTER

UIFA 国際女性建築家会議 第12回日本大会開催に向けて

- ごあいさつ
- 開催概要
- UIFAおよびUIFA JAPONの概要
- ご支援・ご協力のお願い

ごあいさつ

待望のUIFAの大会が日本で開かれることになりました！

UIFA第12回大会は、1998年9月、日本で開催されます。

35年以上になるUIFAの歴史の中で、日本はもちろん、アジアで初めての開催になります。

建築・地域・都市など、環境に関わるさまざまな分野で、働き、学ぶたくさんの女性たちが日頃の成果を携えて、世界中から私たちの国、日本に集まってきます。

そして、新たな1000年への出発に向けて、私たちがこれまでつくってきたもの、これからつくり出すべきものについて、熱く生き生きした議論と協同作業を展開します。

生命を慈しみ大切にする、優しく力強い女性のパワーが最大限に発揮され、21世紀の生活や建築、地域や都市のあるべき姿が鮮やかにみえてくることを願って、私たちは、いま、準備を進めています。

ぜひ、ご期待下さい！

そして、ぜひ、ご指導、ご支援下さいますようお願いいたします。

1997年5月

UIFA JAPON (UIFA 日本支部) 会長 中原 暢子
副会長 小川 信子

開催概要

名 称 : U I F A 国際女性建築家会議 第12回日本大会
テ ー マ : 環境共生時代の人・建築・都市
- 21世紀における新しい調和的關係を模索しながら -

トピックス

- 安心して住める建築、都市のあり方
- 高齢社会の快適な環境のあり方
- こどもの快適な環境のあり方
- 誰にとってもアクセシブルな都市、建築のあり方
- 男女平等の共生可能な新しい社会システムや都市のあり方
- 建築や都市の保存と再生
- 持続可能な都市のあり方
- 省エネルギー、省資源、循環型都市のあり方
- 21世紀の担い手たちへのメッセージ
- 環境共生時代の国際ネットワークのあり方 等

具体的には、展示、討論、ワークショップ、シンポジウムなどの形式で進行します。

公 用 語 : 仏語・英語・日本語

会 期 : 1998年9月上旬 10日間程度

会 場 : 東京 (国立オリンピック記念青少年総合センター)

主 催 : U I F A (ユイファ) -L'Union Internationale des Femmes Architectes
-The International Union of Women Architects

U I F A J A P O N

名 誉 顧 問 : 赤松良子

大会議長 : Solange D'Herbez de la Tour (U I F A 会長)

ソランジュ・デルベツ・ド・ラ・トゥール

U I F A J A P O N 会 長 : 中原暢子

副会長 : 小川信子

U I F A 第12回日本大会実行委員長 : 松川淳子

共 催 : (株)日本建築学会 (依頼中)

後 援 : 東京都 (依頼中) 横浜市 (依頼中)

(株)日本建築士会連合会 (株)東京建築士会 (株)日本建築家協会
他関連団体等の後援を予定

協 賛 : 関連団体 (予定) 関連企業 (予定)

UIFA および UIFA JAPON の概要

UIFA(L'Union Internationale des Femmes Architectes 国際女性建築家会議)は、1963年にパリで設立された国際的な女性建築家の組織です。現在、UIFAの会員は世界75ヶ国に拡がり、その目的は、単に女性建築家のみならず、建設や都市計画、環境保護等の分野に携わるすべての女性に可能性を与え、友好関係を作り上げていくことにあります。同時に、専門的視野に立った話題や現在提起されている問題について、世界の各地から情報を集め提供することにより、これらの技術的分野で働く女性を支援し、これらの仕事が全女性に開かれ、仕事の水準を高めていくことを目指しています。

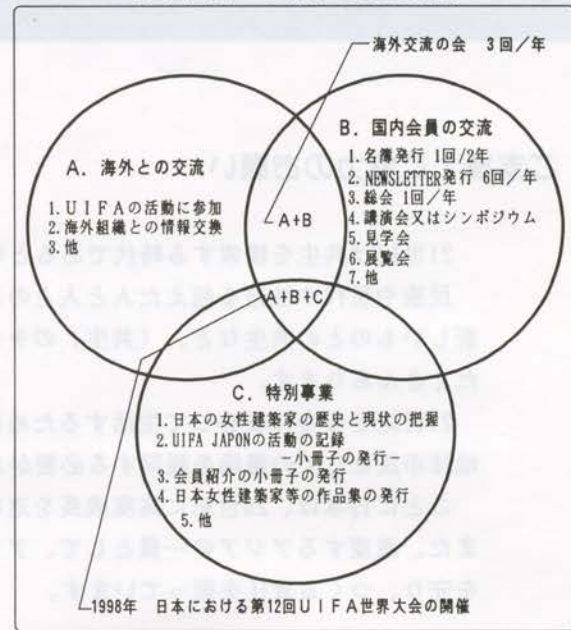
UIFA JAPONは、その日本支部として、建築および都市計画を中心とした広い関連分野に携わる女性を対象に、1992年に設立されました。現在100名を越す会員が活動しています。

活動の目的は①UIFA本部に協力し、海外組織との情報交換等を通じ、国際交流の促進を図り、友好を深めること、②会員相互の交流を通じ、学術・芸術の情報収集・提供を行い、専門的視野にたった国際理解を深めることにあります。

UIFAは、設立以来、2～3年毎に世界各地でテーマを定めた大会を開催し、論文や作品等の仕事の成

果を発表し、問題提起を行い、交流と議論の場をつくってきました。一つひとつ、それぞれの国で積み重ねてきた実績を大切に、日本での楽しい意義ある大会をここに加えたいものです。

UIFA JAPONの活動



UIFAの活動実績 (第1回～第11回世界大会)

年	開催地	内 容	テ ー マ	後援者・参加者 他
1963	パ リ	UIFA設立	*女性建築家の作品	
1963	パ リ	第1回大会 第1回国際展覧会*	「世界の女性建築家」 「女性によってつくられた現代都市と集合住宅」	35ヶ国(日本参加) M. Magliol (建設住宅大臣) M. André Malraux (文化大臣) M. Duvaut (AFA会長・創設者) Mae. Hughes (イギリス初の女性建築家)
1969	モ ナ コ	第2回大会(国際展覧会同時開催)	「新しい都市整備に於ける女性建築家の関わり」	140名(日本参加) (後援) Princesse Grace (モナコ王妃)
1972	ブカレスト	第3回大会(国際展覧会同時開催)	「新しい都の空間を人間的なものにするための女性建築家の意見と協力」	28ヶ国 ルーマニア女性建築家協会主催 (後援) M. Ceausescu大統領
1976	ラムサール	第4回大会(国際展覧会同時開催)	「建築における文化的同一性」	18ヶ国(日本参加) UIFA名誉会長・ファラ王妃 (後援) イラン政府
1978	パ リ (ポピド-センター)	UIFA作品展	テーマなし	23ヶ国:80人(日本参加) M. Jacques Chirac大統領 (後援) Pompidou氏
1979	シアトル	第5回大会(国際展覧会同時開催)	「変化に対応する新しいデザインの概念」	53ヶ国(日本参加) M. J. Carter大統領 Mae. Donnashaiala (住宅省) M. Louisde Moll (UIFA会長) M. Bhrmann (AIA会長)
1979	ベルリン	アトリエUIFA (No.1)	「建築と都市計画における女性」	80~100人(オランダ、ドイツ)
1981	ベルリン	アトリエUIFA (No.2)	「住環境の設計における居住者の関わり」	80~100人 (後援) IBA、連邦計画、建設省
1983	パ リ	第6回大会(国際展覧会同時開催)	「子どものための建築と環境」 (UIFA 20周年記念)	47ヶ国:260人(日本参加) M. Yvette Roudy (婦人権利省大臣) M. Reger Quilliot (都市計画住宅省大臣) M. Jacques Chirac (パリ市長)
1984	ベルリン	第7回大会(国際展覧会同時開催) IBAのレポートイヤーの一部担う (1987年が49年市開設75周年)	「女性の建築家の歴史」 ・住宅と居住環境 ・各国における計画手法 ・女性建築家の歴史	47ヶ国:250人(日本参加) パネル80枚 (後援) 西ドイツ連邦共和国大統領 ベルリン工科大学学長 建築住宅局長
1988	ワシントンD.C.	第8回大会(国際展覧会同時開催)	「国際的普遍的課題である住まい」 (UIFA 25周年記念) (アメリカ合衆国初の女性建築家100年)	25ヶ国:150人(日本参加) AIAの協力
1991	コペンハーゲン	第9回大会(国際展覧会同時開催)	「建築におけるアイデンティティ」 (各国の建築における固有のものを保存し守る)	38ヶ国:180人(日本参加) 45題発表 建設大臣、コペンハーゲン市長、 フィンランド国立女性協会、フィンランド女性協会、 王立コペンハーゲン大学、フィンランド建築センター
1993	ケイプタウン	第10回大会	「変貌する社会」 (発展途上国の都市環境マネジメント) (UIFA 30周年記念)	20ヶ国:80人(日本参加6名) 27題発表 パネル3枚 南ア大統領デ・クラーク夫人 南アUIFA会長 南ア女性建築家協会
1996	ブダペスト	第11回大会(国際展覧会同時開催)	「国家的建築遺産の復元と再生」	35ヶ国:200人(日本参加29名) 35題発表(日本人発表4名) ハンガリー環境大臣(女性) ハンガリー建築家協会

ご支援・ご協力のお願い

21世紀は共生を模索する時代であるといわれています。

民族や世代や性差を超えた人と人との共生、人と自然との共生、さらには古いものと新しいものとの共生など、「共生」のテーマには広範な分野で取り込まれるべき課題がたくさんあります。

21世紀を安全に安心して生活するためには、個人も企業も、さまざまな組織や団体も、地球市民としての議論を展開する必要があるのではないのでしょうか。

ことに日本は、20世紀に高度成長を遂げた国、自然や人間による大災害を経験した国、また、激変するアジアの一員として、アジアの友人達と手を携えて、世界の美しい環境を守り、つくる責任を担っています。

1998年、2つの世紀をつなぐ年に開かれるUIFA第12回日本大会では、世界中から集まった住宅・建築・都市や地域の環境の創造と研究に携わる女性たちが、日本の新しいまちや古いまちを歩き、人や自然とふれあい、日本における「共生」のあり方を発見し、自分たちの国の抱える問題と比較検討しながら、楽しく、かつ真剣に議論します。

- ・安心して住める建築、都市、地域のあり方
 - ・少子化、高齢化社会の快適な環境のあり方
 - ・建築や都市の保存と再利用
 - ・資源やエネルギーの利用と再利用
 - ・男性と女性が協力して築く新しい社会システム
- 等々、たくさんの成果が生まれることでしょう。

きっと皆様のお役に立つと考えています。

成果をさらに実り多いものにするために、多くの方々のご支援をお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

UIFA国際女性建築家会議 第12回日本大会 実行委員長 松川 淳子